

保団連研究会交流サイト ぜひご利用ください

理事・保団連情報通信部 森 啓



研究会交流サイトは、各地の保険医協会・保険医会が主催するウェブ研究会・講習会に参加できる「相互利用」のサービスです。これまでに多くの研究会・講習会が相互利用されてきました。臨床研究の他、文化講座など多種多様な研究会・講習会を掲載しています。「相互利用」できる研究会・講習会を保団連メールマガジンでも配信しています。「協会研究会一覧」はどなたでも閲覧

き、申込用フォームは登録無料の保団連情報サービスに登録した会員限定で利用できます。一昨年来の運用開始後、延べ18000人以上の全国からの会員が参加しています。今後、さらなる研究会の発展のため、情報通信部では交流サイトに、絞り込み機能等を追加するなどリニューアルを行いました。まずは、左記QRコードからご覧ください。その他、ご不明な点がございましたら、協会・新聞部までご連絡ください。



当面のラインナップから (一部抜粋)

- 1月20日(土) 歯周基本治療のポイントと診断に苦慮する病態
中島啓介先生 (九州歯科大学口腔機能学講座歯周病学分野教授)
- 2月4日(日) そのとき、日本は何人養える? 食料安全保障から考える社会のしくみ
農学博士 篠原信先生
- 2月4日(日) メンテナンスすぐに役立つ予防歯科情報
石原 裕一氏 (公益財団法人ライオン歯科衛生研究所)
湯之上志保氏 (公益財団法人ライオン歯科衛生研究所)
- 2月7日(水) 顎関節症はこうして治す。一運動療法・スプリント療法入門
田口望氏 (医) 田口歯科医院 (愛知県江南市)



左から3人目、発言する前川会長

あり、保険のデンチャーやインレーなどを扱うラボではないとの紹介があった。しかし、そのようなラボも府技工士会への入会が増え、歯科技工の将来を共に考える仲間が増えている、明るい兆しがあるとの発言があった。

最近保険導入されたPEEKは、都道府県の技工士会には事前の情報はなく、導入後に知らされ、扱えるラボも限られている。素材の特性からハセツよりもタツリに注意することになるだろうとの感想が述べられた。光学印象について協会会員からも未確立な技術ではないかとの指摘があることについて技工士側の意見を尋ねたところ、デジタル化による数値化で視覚化できる利点がある一方、単冠や臼歯部のブリッジには十分対応できるが、前歯部のブリッジやデンチャーにはまだ十分対応できない面があるとした。将来的には精度の不安は解消されるのではないかとの見通しを述べた。

もちろん本設問のような場合においても、最初に患者さんに「問診表」を記載してもらうことにしたいと思います。超 高齢化社会が進む中、先生方が望むような情報が適切に収集できることには限りません。一見してお元気で問題なく思えても、(循環器などに) 思わぬ弱点を抱えている場合もありますから、さんからの情報提供が曖昧であったり、重大な情報が伝わらない場合もある

2 患者さんの協力
もちろんこのような努力をしたとしても、患者さんからの情報提供が曖昧であったり、重大な情報が伝わらない場合もある

3 処置を行うには十分な情報が必要
以上の点から今一度冒頭の「設例」に戻るなら、十分な客観的情報のない状況下で、口腔内の観察に基づき身体的侵襲を伴う処置をとることは適切ではないと言えます。上記で述べた問診義務を尽くすことが大事だと思えます。

1 問診義務と説明義務
本シリーズ第1回で、「歯科医師の注意義務」のお話をしました。そこでも触れましたが、歯科医師は患者さんから十分な問診聴取を行う「問診義務」、病状や予後、治療方針の提示、メリット・デメリットを適切に説明する「説明義務」があります。

2 患者さんの協力
もちろんこのような努力をしたとしても、患者さんからの情報提供が曖昧であったり、重大な情報が伝わらない場合もある

3 処置を行うには十分な情報が必要
以上の点から今一度冒頭の「設例」に戻るなら、十分な客観的情報のない状況下で、口腔内の観察に基づき身体的侵襲を伴う処置をとることは適切ではないと言えます。上記で述べた問診義務を尽くすことが大事だと思えます。

十分な情報のない状況下 問診義務を尽くす

医療費助成制度 再構築せよ



中央・発言する小澤理事長

協会がまず、福祉医療費助成制度が2018年度から改悪され、重い自己負担が、高齢者を中心に受診抑制を引き起こしていることを指摘し、医療費助成制度の再構築を求めた。府が「受益と負担のあり方を考慮した」などの答弁は好んで確るもので

国保の問題では、保険料の統一化によって、大阪府が全国的に高水準になることや、医療提供体制に地域差が存在する問題

協会がまず、福祉医療費助成制度が2018年度から改悪され、重い自己負担が、高齢者を中心に受診抑制を引き起こしていることを指摘し、医療費助成制度の再構築を求めた。府が「受益と負担のあり方を考慮した」などの答弁は好んで確るもので

大阪府交渉 歯科保健・医療体制の拡充を 広域行政の責任質す

協会は12月14日、口腔保健事業、患者の受診抑制対策、国保の府内統一化による保険料高騰の問題、歯科の医療提供体制、歯科医院経営等への支援、審査・指導の改善など38項目の要望書を基に大阪府と交渉した。小澤理事長、戸井逸美、富本昌之、平尾清司、吉田裕志、矢部あづさ各副理事長、小山榮三理事・相談役、伊津進弘相談役と事務局が参加した。

口腔外科、障害者歯科、有病者の歯科治療に対応できる医療機関への支援策を求めた。

物価高騰支援金
引き上げよ
物価高騰対策での支援金など、医院経営支援については、他の都道府県と比べても大阪は補助金

個別指導時の録音
妨げるな
個別指導の問題では、被指導者が録音したいと申し出をすると事務官が、指導の内容について

は文書を渡すため、録音が不要であるかのような物言いや、録音のための申請が別途必要になるなどの過大な「助言」によって、結果的に録音の申し出を取り下げる事態が起こっている。協会は、事務官への是正を求めた。

府技工士会と懇談 デジタル技術の進展で 技工業界どう変わる

協会は12月14日、保険医会館で大阪府歯科技工士会の前川清和会長、小谷和弘、櫻井靖之、南郷谷亭各副会長、山本吉保理事と懇談した。協会からは、小澤理事長、戸井逸美、吉田裕志各副理事長、江原豊、杉本叡、中西幹夫各理事が参加した。

府技工士会からは、保険の技工技術料の配分である7:3の基準は大きな課題ではあるが、いま技工士学校に通う生徒たちが望む就職先は、勤務条件の良い、手を汚さなくて済むデジタル技術を兼ね備えた、いわゆる自費の技工物を扱うラボで

トラブルになる前に



初診で高齢の患者さんです。過去の治療歴はよく覚えておらず、普段飲んでる薬もわからないと...ご本人は抜歯を望まれていて、口腔内を診たところ可能だとは思いますが...このような場合何を注意すればよいでしょうか。

必要な検査を行うべきこと
もあり得るでしょう。ご者さん側の協力義務違反は、歯科医師の問診義務違反の判断にも影響を及ぼすこととなります(患者さん側の協力義務違反は、歯科医師の問診義務違反の判断にも影響を及ぼすこととなります)

3 処置を行うには十分な情報が必要
以上の点から今一度冒頭の「設例」に戻るなら、十分な客観的情報のない状況下で、口腔内の観察に基づき身体的侵襲を伴う処置をとることは適切ではないと言えます。上記で述べた問診義務を尽くすことが大事だと思えます。

です。先生方として得ます。歯科医師の間は、患者さんの年齢や表情、言動等を踏まえ、問診表の項目に即して、「なぜその情報が必要であるのか」を丁寧に伝え、適切な情報を積極的に入手する努力を尽くさなければならぬと思えます。状況によっては必要な検査を行うべきこと

り得ます。歯科医師の間は、患者さんの年齢や表情、言動等を踏まえ、問診表の項目に即して、「なぜその情報が必要であるのか」を丁寧に伝え、適切な情報を積極的に入手する努力を尽くさなければならぬと思えます。状況によっては必要な検査を行うべきこと

(弁護士 西 晃)